

PUNK y REVOLUCIO SOCIALA に足を運んでくれた皆さん、どーもです。いつまで続くかわかりませんがインフォメーション・ペーパーらしきものを出してみることになりました。

★前回(8/21)のPyRSでは8・15靖国抗議行動への弾圧をはねかえすためにカンパ支援を呼びかけましたが、まずその報告から。

カンパは合計9,026円也。被弾圧者の支援活動を行っていた8月15日事件救援会に届けました。

8月15日に不当逮捕された4名は、11日にわたる勾留のすえ26日に無事釈放されました。検察起訴せず。起訴する気もない(できない)のに嫌がらせでタイホしてんじゃねー！って感じですが、とにかく弾圧を跳ね返すことができました。支援ありがとうございました。

カンパ運動がはじめられています。1億円のカンパという気が遠くなりますが、10月18日の中間集計ではなんと8985万5784円が集まっています。「昔の仲間」だけでなく、幅広い支援が集まった結果。法務省が言い張っている支払い期限が10月末。とにかく1億円を国家に叩き付けてやろうということで、後もう少しです。今日のPyRSにベネフィットのTシャツとキャップを持ってきています。是非手に取って、もしよかったら買ってください。全額カンパに回します。

カンパ運動の詳細は支援のウェブサイトを見てください。
<http://jioos.podzzone.net/>

直接カンパする場合は下記まで。
郵便振替口座
00130-3-445762
(加入者名) 管制塔被告連帯基金

★またまた支援の呼びかけ。今度は1978年の3・26管制塔占拠戦士への連帯カンパを呼びかけます。

皆さん三里塚空港の反対運動があるのはご存知だと思いますが、その農地死守の闘争にかつて支援者たちが数多く加わっていました(今でも少数派ながら存在します)。78年3月26日、「開港阻止決戦」。農民・支援者のその闘いで、支援のコマンドが成田の管制塔に突入・占拠して機器を破壊、開港を遅らせるということがありました。それは戦後史に教えられるべき大衆的実力闘争であり、直接行動でした。

面子を潰された国家は躍起になって三里塚の運動に対して大弾圧をかけましたが、街頭で呼びかけられたカンパには数多くの反応があったといえます。それほど、国家が相談もなく農民の土地を強権的に取り上げ、その土地に勝手に空港を

作り上げようとしていた暴挙の正当性が広く疑われていました。

結局のちに国(当時国土庁)は三里塚の農民に対して、ひどいやり方をして悪かったと良かったと謝意を表明し、反対勢力に対して「対話」のポーズを取りはじめ……

……というような経緯があったわけですが、その一方で、国家(法務省)は今になって管制塔を占拠したコマンド16名に対して損害賠償請求をかけてきました。時効寸前までだんまりしてきた挙げ句、突然の請求額は総額1億300万円、うち元金4,384万円。請求額の半分以上が延滞金！だっつーから呆れます。一方で謝罪しながら他方でだまし討ち。さすが「法治国家・ニッポン」のやることはひと味違う。

あまりの無茶苦茶なやり方に、かつの「同志たち」が中心となって

★とにかく最近の日本帝国主義国家はますますやりたい放題。その手先の公安警察・検察は社会的な異議申し立てすべてを弾圧しようと策動しています。ピラミッドだけで逮捕されるような現在の戦争国家ニッポンにあって、DOOMの“POLICE BASTARD”を実感を持って聴いている今日この頃です。

★で、そんないや～な風潮のなか、戦争大好きな日本帝国主義に反抗するお祭りのお知らせ。お祭りといっても真面目なシンポ・反戦デモ付きで、ちょっとコワモテか？でも誰だって参加できるので、関心のある方はぜひチェックしてください。ただし参加すると逆に公安にチェックされますが(笑)。

去年も行われた「反戦と抵抗の祭(フェスタ)」。フライヤーをまいてるんで、詳細はそちらを見てください。よろしく！

★iYA BASTA!はスペイン語で「もうたくさんだ！」という意味です。思い立って突然つくったので内容が全然こなれていません。支援の呼びかけばかりでカタスギ。ですが、今後何とか気がるに読めるものにしていきたいと思ってます。PyRSでまいていく、という不定期ペースを想定しています。現在のDIYシーンに関わっていて／見ている／参加していて、思ったことなどを何か書いてみたいという人は連絡ください(下記メールか、直接つかえまで)。あるいはパンクとしてこの社会に生きていて思ったこととかもアリです(笑)。テーマは別に何でもよいです。ただし、警察や国家が大好きな人はご遠慮ください。よろしく。

